

NEWS RELEASE 2005/11/21

システムプロ、エクリオのクライアント・ソフトウェア・ソリューション実装の  
日本におけるパートナーに  
～今後、PoC エンジンのポーティングサポートを本格的に展開～

株式会社システムプロ(本社:横浜市、代表取締役社長:逸見 愛親)は、エクリオ社(本社:米国カリフォルニア州クパティーン、代表取締役兼CEO:ナゲシュ・チャラ)から、エクリオのプッシュ・トゥ・トーク・オーバー・セルラー(PoC)及びIPマルチメディア・サブシステム(IMS)ソリューションの日本向け携帯電話のポーティングにおけるパートナーとして指名を受け、今冬発売の携帯電話へのエクリオ製PoCエンジンのポーティングをサポートいたしました。

PoCを活用したサービスは、トランシーバのような通話スタイルで、欧米において先行して開始され、携帯電話の重要な新サービスとして注目を集めており、国内キャリアからもPoCを活用したサービスの開始が発表されております。

PoC のパイオニア企業として欧米の携帯端末メーカーより絶大な評価を得ているエクリオの製品が、今冬発売の携帯電話へ搭載されたことにより、エクリオは日本市場での受注拡大を期待しております。次機種以降においても、エクリオが通信キャリア・端末メーカーより受注した際に、当社は通信キャリア・端末メーカーに対しポーティング及びサポートを行うとともに、パートナーとしてエクリオ製PoCエンジンをより多くの携帯電話に搭載すべく活動していきます。

各社からのコメント

エクリオ社 代表取締役兼 CEO ナゲシュ・チャラ

「システムプロとパートナーシップを築くことができ、大変嬉しく思っています。システムプロは、テレコミュニケーション・マーケットでのソフトウェアやシステム開発に焦点を当てている日本の代表的なソリューション・プロバイダーです。私たちは、その携帯端末セクターの専門的な知識や技術を、心から歓迎します。エクリオとシステムプロのパートナーシップによって、お互いの技術革新や専門知識などを活用できるようになります。」

株式会社システムプロ 代表取締役社長 逸見愛親

「エクリオは、リアルタイム・コミュニケーション・ソリューションを提供することにおいて、世界的にリーダーシップを発揮しています。私たちは、エクリオとのビジネス提携にとっても期待しております。」

エクリオ社について

エクリオ社は、携帯電話のためのリアルタイム通信ソフトを提供する主要なベンダーです。エクリオ社では、携帯電話会社と携帯電話メーカーへ、共用可能な標準仕様のソフトウェアを提供しています。また、インスタント・メッセージ・プレゼンス・サービス(IMPS)や、IPマルチメディア・サブシステム(IMS)、プッシュ・トゥ・トーク・オーバー・セルラー(PoC)のためのソリューションを提案しています。主な取引先は、NTTドコモ、ルーセント・テクノロジー、NEC、Panasonicなどです。

<http://www.ecrio.com/japanese/default.html>

*Ecrioは、Ecrio社の商標です。その他の名称、製品、会社名については、各社の商標です。*

システムプロについて

システムプロ(本社:神奈川県横浜市)では、主にモバイル・コミュニケーションの開発に特化したファームウェア開発を行っています。現在は、W-CDMA、CDMA、GSM、PDC、PHSなどのコミュニケーション端末機器の開発が増えています。

<http://www.systempro.co.jp>

以上